

体験導入ワークショップ（機器貸出） ～介護テクノロジーマッチングに向けて～

介護テクノロジー紹介シート

企業名 : ラックヘルスケア株式会社

企業 URL : <https://www.ing-professional.com/>

(ハイパーリンクを挿入しておいてください)

※ A4 2面（裏表）一枚に、1機種の情報が入るよう、以下をご記入ください。

1 製品／サービスの活用場面 下記の項目で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

- 居室 トイレ 個室 個室脱衣所 特殊浴槽 特殊浴槽脱衣所
食堂 多目的ホール（共有リビングスペース） 看護・介護ステーション リハビリ室
会議室 事務室 送迎車 その他（ ）

2 製品／サービスの分類 下記の項目で、あてはまる主なものに1つに○をつけてください

- 見守り支援 移乗支援 移動支援 入浴支援 排泄支援 食事支援
リハビリ支援 介護記録等 介護業務支援 居室環境等管理支援 ヘルスケア
その他（ ）

3 製品／サービスの特徴

立位介助で、ベッド⇄車椅子の移乗や
トイレ介助を行う際の、転倒リスクや介助
負担の増加、人手がかかることなど

に対し、

安全な立ち上がりと安定した立位・方向転
換をサポートし、立位移乗やトイレ介助の
転倒リスクや介助負担、人手を削減

することができる

4 製品／サービスで期待できる効果 下記の項目で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

- 介護者の身体的負担軽減 介護者の精神的負担軽減 介護スタッフ間の連携強化
被介護者の安全確保 被介護者の QOL 向上 被介護者と介護スタッフとのコミュニケーション充実
人材育成・定着促進 周辺業務の効率化・省力化 業務全体のマネジメント向上

5 製品／サービス名・写真

製品名／サービス名 : ライザー ベース

製品／サービスの URL : <https://www.ing-professional.com/rizer-base>

製品／サービスの写真・動画 ※1機種の写真や動画 URL を載せてください



移乗介助 : <https://youtu.be/nyxyA0tLqMo>

トイレ介助 : https://youtu.be/FLta_j0C_0g

6 製品／サービスの概要（想定価格も含む）

北欧の医療・介護の現場で数多く使用されている立位介助補助機器。附属のスライド式二重構造の専用ベルトとの併用で抱きかかえによる介助負担をなくします。ベースの台座は6輪になっており、トイレなどの狭い場所でもスムーズな移動・方向転換が可能です。 最大利用者体重：170 kg
 想定価格：198,000 円(税別)

7 製品／サービスの主な対象者 下記の項目で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

- 介護者（施設ケア） 介護者（在宅ケア） 被介護者（施設ケア） 被介護者（在宅ケア）
 リハビリ利用者（集団） リハビリ利用者（個別） 管理者（スタッフ管理） 管理者（利用者管理）

8 想定している被介護者の状況

想定できていない・検討中 → ⑨ にすすむ

被介護者の状態無関係に利用可能 → ⑨ にすすむ

被介護者の状態次第にて利用可能 → 下記の項目毎で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

介護保険制度 要介護認定

- 要支援 1、2 要介護 1 要介護 2 要介護 3 要介護 4～5

障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度） 参考：厚生労働省「障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)」

- 自立 ランク J（生活自立） ランク A（準寝たきり）

- ランク B（寝たきり/座位保つ） ランク C（寝たきり）

認知症高齢者の日常生活自立度 参考：厚生労働省「認知症高齢者の日常生活自立度」

- 自立 ランク I ランク II（a・b） ランク III（a・b） ランク IV ランク V

自社独自の分類

利用可能な状態像：意思疎通が図れ、手すり等を握ることができ、自立又は介助によって立位が取れる方。下肢の骨や関節に変形・可動域制限などがなく、立位をとった時に下肢で体重を受けることができ、上体を起こせる方。

9 製品／サービスの使用上における制限（身体面・環境面含む）・禁忌及び注意事項

【身体面】 意思疎通ができない方、両上肢が使えない方、持ち手を握れない方、ご自身の下肢に体重をかけることが出来ない方、下肢の骨や関節に変形・可動域制限がある方、などは利用不可。

【環境面】 段差がある場所や床面が水平でない場所では利用不可。カーペットなど床面の素材によっては利用できない場合もある。

10 製品／サービスの導入事例（写真やイメージ図含む）

